

«特別支援学校埼保己一学園の活性化・特色化方針»

種別	視覚障害	学部・学科	幼稚部・小学部・中学部 高等部普通科・高等部専攻科	R 6.5.1 児童・生徒数 (男) 56 (女) 40	計 96
----	------	-------	------------------------------	---------------------------------------	------

アクセス JR川越線 笠幡駅下車 徒歩 20 分

＜教育課程等＞

「見えない」「見えにくい」ことで困り感のある幼児児童生徒のための学校です。点字や拡大文字や視覚補助具を使い、幼稚園・小学校・中学校・高等学校と同様、①教科学習等の準ずる教育を行っています。視覚障害と他の障害のある幼児児童生徒に対しては、②発達段階に応じた教育を行っています。高等学校卒業（見込み可）した者を入学対象とした専攻科はあん摩・マッサージ・指圧、はり、きゅうの技能を習得する③職業教育課程です。卒業時に国家試験の受験資格が得られます。

＜学校行事・部活動＞

＜学校行事＞

- ①体育祭：短距離走・組体操・ダンス他、幼稚部・小学部・中学部・高等部普通科の合同で実施
- ②霜月祭：各学部のステージ発表、展示、模擬店、全体合奏など全校で実施 来校者多数
- ③夏まつり・餅つき大会：寄宿舎の行事

＜校外行事＞

- ①遠足・野外体験学習・社会体験学習・社会科見学：山登り・公共交通機関の利用・買い物学習他
- ②宿泊学習・臨海学校・修学旅行：関西方面 USJ 他・飛行機で沖縄へ等
- ③進路施設見学・現場実習旅行：

＜部活動＞

- ①陸上競技部 全国障害者スポーツ大会毎年度出場
- ②球技部 平成 29・30 年度全国盲学校フロアバレー大会優勝
- ③ブラインドテニス部・茶道部・あん摩部他

＜家庭・地域との連携＞

- ①体育祭、霜月祭、マラソン大会等の学校行事における保護者のバックアップ
- ②地域に開かれた専攻科のマッサージ等治療室の運営
- ③地元自治会と連携した「夏まつり」「餅つき大会」の開催
- ④PTA 主催の「点字ブロック理解推進キャンペーン」(JR 東日本・東武鉄道との連携)
- ⑤「電車」「ホーム利用」「ホーム下避難場所」の体験学習 (西武鉄道との連携)
- ⑥センター的機能を担う学校として、視覚障害のある県内全域の乳幼児から成人の方までを対象とした教育相談 (他校に在籍する児童生徒、先生方の相談にも随時お応えします。)

＜進路＞

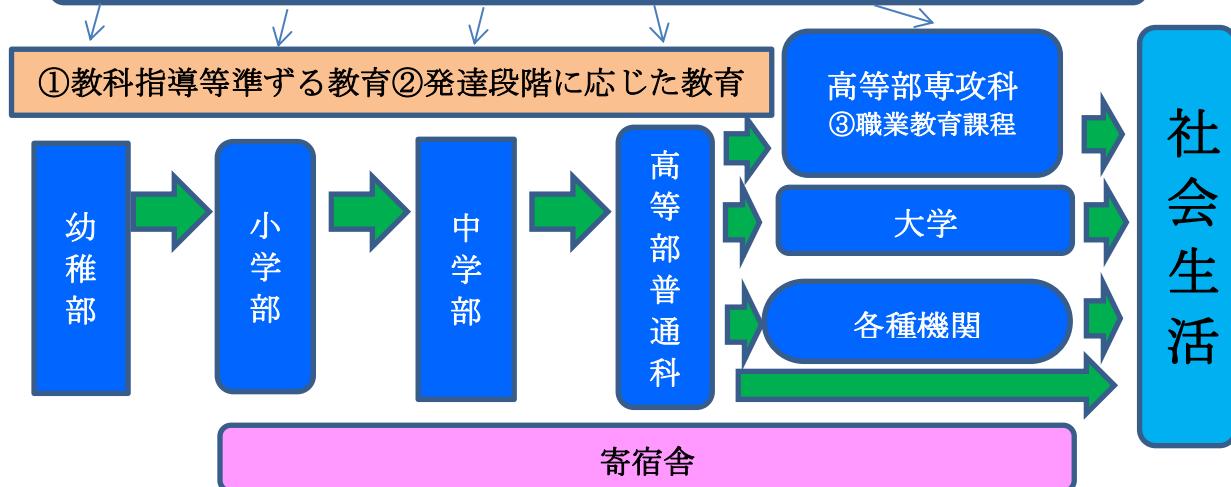
- ①高等部普通科の主な進路先
大学、国立障害者リハビリテーションセンター、福祉サービス事業所、高等部専攻科
- ②高等部専攻科の主な進路先
国家資格取得者 一般企業就職
大学、教員養成施設 自立訓練施設



特別支援学校 塙保己一学園

『視覚障害者の発達と自立、社会参加を支える拠点となる学校』

視覚に障害のある方の入学・転学～一般の小中高、職場から



<育成方針ならびに本校の特徴的な教育活動>

- たくさんの人々の「思い」が詰め込まれた塙保己一学園は、今年度創立117年を迎えます。幼児児童生徒の興味関心をひろげ、自ら外界に積極的に関わっていける力を伸ばすために、学校生活全般、様々な行事において体験的な学習を大切にしています。そのような取り組みの中で幼児児童生徒たちは、自分の可能性を最大限にひろげ、生き生きと学校生活を過ごしています。
- 本校で過ごした学校生活の輝きを次代に繋げようと、大学に進学し教員を目指す卒業生も複数います。
- ◆**自立活動**：視覚障害に基づく様々な困難を改善・克服するために必要な学習を行います。保有する感覚を活用しながら、生活動作や歩行、点字、視覚補助具や機器の利用等、自立に向けての様々な知識・技能を習得できるようにします。歩行指導により自分で上下校する力を身につけることで、自身の生活や人生を豊かにし、生き生きと社会参加することに繋げます。
- ◆**日常生活の指導**：遊びや日常生活を通して、食事、衣服の着脱、排泄等の基本的な生活習慣を身につけます。ADL室を使っての学習、寄宿舎での生活などから身辺自立を目指します。
- ◆**学習**：①教科学習等の準ずる教育②発達段階に応じた教育課程において、児童生徒一人ひとりの障害や学習課題に合わせて、個別や集団での学習を行っています。視覚障害に配慮した教材教具を揃え、幼稚園・小学校・中学校・高等学校ではわかりづらい学習内容に対し、実物に触れる等の体験的な学習を適切に設定することで、理解を深められるようにします。教科指導を生かし、漢字検定、英語検定、算数数学検定、珠算検定などに挑戦する児童生徒もいます。

◆**運動**：ボディイメージを育て、身体づくりを重視しています。中学部から参加する部活動、陸上部では、日々練習に汗を流し、飛躍的に記録を伸ばす生徒が多くみられます。球技部では、声を掛け合いながらチームワークあふれるプレイを作り出し、人間的に大きく成長する生徒たちの姿がみられます。卒業生の中にはパラリンピックで大活躍し、銅メダルを獲得した先輩もいます。

◆**専攻科**：国家資格取得を目指した職業教育課程です。職業的な自立を目指して、現代医学や東洋医学の基礎知識、あん摩・マッサージ・指圧、はり、きゅうの基本的技術、技能を系統的な学習を行っています。

◆**寄宿舎**：生活のリズムや身辺自立の力、友達と関わることができる力を伸ばし、自分の手で生活を築く力を育てるようにしています。